

# 救急集中治療 蘇生用品・緊急薬剤 用法・用量早見表

新生児 - 乳児 (3-5kg)

乳児 (1) (6-7kg)

乳児 (2) (8-9kg)

幼児 (1) (10-11kg)

幼児 (2) (12-14kg)

幼児 (3) (15-18kg)

学童 (1) (19-23kg)

学童 (2) (24-29kg)

学童 (3) (30-39kg)

成人 (50kg)

新生児 - 乳児	3 - 5 kg
0か月 - 2か月	51 - 60 cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	10 以下	30 - 60	80 以上
脈拍数(bpm)	40 以下	90 - 180	230 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		70 以下

## 器材

蘇生バッグ	500 mL
リングアルマスクエアウェイ	1
喉頭鏡	1 ・ 直型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロック	新生児(N) ・ 青
McGRATH <sup>TM</sup> ブレード	MAC 1
気管チューブ	3.0 mm ・ カフ付き
挿入長	口角 9.0 cm
スタイレット	6 F
吸引チューブ	6 F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			自発的に目的をもって動く
5		笑い、喃語	接触(触れる/つかむ)から逃避する
4	自発的に	持続的な啼泣・叫び声	痛み刺激から逃避する
3	呼びかけにより	痛み刺激で啼泣	異常屈曲
2	痛み刺激により	痛み刺激でうめき声	異常伸展
1	開眼しない	発語を認めない	体動なし

# 新生児-乳児

# 3 - 5

kg

用量 4 kg計算

## 心停止・不整脈・ショック

心停止	0.4 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	8.0 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 1mL + 5%ブドウ糖20mL
	0.2 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
不整脈	0.1 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>-Lコ-ワ注(10mg)</sub> 原液
	1.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
	1.0 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
ショック	80 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	4.0 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

## 気管挿管

1.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
0.4 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
2.0 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 1mL + 生食14mL
0.4 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

## けいれん

0.8 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
0.3 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

## アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.1 mL 大腿筋注

## 電気ショック

心停止	10 J
同期	5 J

# 新生児-乳児

# 3 - 5

kg

用量 4 kg 計算

## ドパミン 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 1mL + 生食9mL	3 mL
②	①で作成した3mL + 生食21mL	24 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## ノルアドリナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(ノルアドレナリン) ノルアドリナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	1 mL
①	(アドレナリン) ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	1 mL
②	①で作成した1mL + 生食7mL	8 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.05 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(イソプレナリン) プロタノール <sub>L</sub> 注(0.2mg) 1mL + 生食9mL	1 mL
②	①で作成した1mL + 生食15mL	16 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.005 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

1.0 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与
-----------	--	---

新生児-乳児

3 - 5

kg

用量 4 kg 計算

### ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub>2mL + 生食8mL

0.4 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

### ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub>2mL + 生食8mL

6 mL

50 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

### ラボナール<sup>®</sup> 単回投与・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub>1V + 注射用水12mL

投与量・投与速度

摘要

0.8 mL

5 mg/kg

単回静注

0.8 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### プロポフォール 単回静注・持続投与

1%プロポフォール<sub>注(500mg)</sub>50mL

投与量・投与速度

摘要

0.8 mL

2 mg/kg

単回静注

2.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub>3mL + 生食9mL

1.0 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

乳児 (1)	6 - 7	kg
3か月 - 5か月	61 - 65	cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	10 以下	30 - 60	80 以上
脈拍数(bpm)	40 以下	80 - 160	210 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		70 以下

## 器材

蘇生バッグ	500	mL
リングアルマスクエアウェイ	1.5	
喉頭鏡	1	直型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロック	新生児(N)	青
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC	1
気管チューブ	3.0	mm ・ カフ付き
挿入長	口角	10.5
スタイレット	6	F
吸引チューブ	8	F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			自発的に目的をもって動く
5		笑い、喃語	接触(触れる/つかむ)から逃避する
4	自発的に	持続的な啼泣・叫び声	痛み刺激から逃避する
3	呼びかけにより	痛み刺激で啼泣	異常屈曲
2	痛み刺激により	痛み刺激でうめき声	異常伸展
1	開眼しない	発語を認めない	体動なし

乳児 (1)

6 - 7

kg

用量 6 kg計算

## 心停止・不整脈・ショック

心停止	0.6 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	12 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 1mL + 5%ブドウ糖20mL
不整脈	0.3 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
	0.2 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>-Lコ-ワ注(10mg)</sub> 原液
	1.2 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
ショック	2.0 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
	120 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	6.0 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

## 気管挿管

1.2 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
0.6 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
3.0 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 1mL + 生食14mL
0.6 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

## けいれん

1.2 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
0.4 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

## アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.1 mL 大腿筋注

## 電気ショック

心停止	15 秒
同期	10 秒

乳児 (1)

6 - 7

kg

用量 6 kg 計算

## ドパミン 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 1mL + 生食9mL	4 mL
②	①で作成した4mL + 生食18mL	22 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

ノルアドレナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(ノルアドレナリン) ノルアドレナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	2 mL
①	(アドレナリン) ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	2 mL
②	①で作成した2mL + 生食9mL	11 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.05 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(イソプレナリン) プロタノール <sub>L</sub> 注(0.2mg) 1mL + 生食9mL	1 mL
②	①で作成した1mL + 生食11mL	12 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.005 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

1.0 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与
-----------	--	---

乳児 (1)

6 - 7

kg

用量 6 kg 計算

## ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食 8mL

0.6 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub> 2mL + 生食 8mL

9 mL

70 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

ラボナール<sup>®</sup> 単回投与・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub> 1V + 注射用水 12mL

投与量・投与速度

摘要

1.2 mL

5 mg/kg

単回静注

1.2 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

## プロポフォール 単回静注・持続投与

1% プロポフォール<sub>注(500mg)</sub> 50mL

投与量・投与速度

摘要

1.2 mL

2 mg/kg

単回静注

3.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

## ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 3mL + 生食 5mL

1.0 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

乳児 (2)	8 - 9 kg
6か月 - 1歳0か月	66 - 75 cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	10 以下	25 - 45	60 以上
脈拍数(bpm)	40 以下	80 - 140	180 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		70 以下

## 器材

蘇生バッグ	500 mL
リングアルマスクエアウェイ	1.5
喉頭鏡	1 ・ 直型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロク	新生児(N) ・ 青
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC 1
気管チューブ	3.0 mm ・ カフ付き
挿入長	口角 10.5 cm
スタイレット	6 F
吸引チューブ	8 F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			自発的に目的をもって動く
5		笑い、喃語	接触(触れる/つかむ)から逃避する
4	自発的に	持続的な啼泣・叫び声	痛み刺激から逃避する
3	呼びかけにより	痛み刺激で啼泣	異常屈曲
2	痛み刺激により	痛み刺激でうめき声	異常伸展
1	開眼しない	発語を認めない	体動なし

乳児 (2)

8 - 9

kg

用量 8 kg計算

## 心停止・不整脈・ショック

心停止	0.8 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	9.0 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 2mL + 5%ブドウ糖20mL
不整脈	0.4 mL 静注	(リドカイン) 静注用 キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
	0.3 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>-Lコ-ワ注(10mg)</sub> 原液
	1.6 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
	2.4 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
ショック	160 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	8.0 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

## 気管挿管

1.6 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
0.8 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
4.0 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 1mL + 生食14mL
0.8 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

## けいれん

1.6 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
0.5 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

## アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.1 mL 大腿筋注

## 電気ショック

心停止	20 J
同期	10 J

乳児 (2)

8 - 9

kg

用量 8 kg 計算

## ドパミン 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 1mL + 生食9mL	6 mL
②	①で作成した6mL + 生食19mL	25 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

ノルアドリナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(ノルアドレナリン) ノルアドリナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	3 mL
①	(アドレナリン) ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	3 mL
②	①で作成した3mL + 生食9mL	12 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.05 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(イソプレナリン) プロタノール <sub>L</sub> 注(0.2mg) 1mL + 生食9mL	1 mL
②	①で作成した1mL + 生食8mL	9 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.005 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

1.0 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与
-----------	--	---

乳児 (2)

8 - 9

kg

用量 8 kg 計算

## ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub>2mL + 生食8mL

0.8 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub>4mL + 生食16mL

12 mL

90 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

ラボナール<sup>®</sup> 単回投与・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub>1V + 注射用水12mL

投与量・投与速度

摘要

1.6 mL

5 mg/kg

単回静注

1.6 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

## プロポフォール 単回静注・持続投与

1%プロポフォール<sub>注(500mg)</sub>50mL

投与量・投与速度

摘要

1.6 mL

2 mg/kg

単回静注

4.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

## ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub>3mL + 生食3mL

1.0 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

幼児 (1)	10 - 11	kg
1歳1か月 - 1歳11か月	76 - 85	cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	10 以下	20 - 30	40 以上
脈拍数(bpm)	40 以下	75 - 130	165 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		72 以下

## 器材

蘇生バッグ	1000	mL
リングアルマスクエアウェイ	2	
喉頭鏡	1	直型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロク	小児(P)	ピンク
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC	1
気管チューブ	3.5 mm	カフ付き
	挿入長	口角 12.0 cm
スタイレット	6	F
吸引チューブ	8	F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			指示に従う
5		年齢相応な単語、会話	疼痛部へ手足をもっていく
4	自発的に	混乱した単語、会話	痛みで逃避
3	呼びかけにより	不適當な言葉	痛みで屈曲
2	痛み刺激により	うめき声	痛みで進展
1	開眼しない	発声を認めない	体動なし

幼児 (1)

10 - 11

kg

用量 10 kg計算

心停止・不整脈・ショック

心停止	1.0 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	11 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 2mL + 5%ブドウ糖20mL
不整脈	0.5 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
	0.4 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>-Lコ-ワ注(10mg)</sub> 原液
	2.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
	3.0 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
ショック	200 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	10 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

気管挿管

2.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
1.0 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
5.0 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 1mL + 生食14mL
1.0 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

けいれん

2.0 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
0.6 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.1 mL 大腿筋注

電気ショック

心停止	30 J
同期	15 J

幼児 (1)

10 - 11

kg

用量 10 kg 計算

## ドパミン 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 1mL + 生食9mL	7 mL
②	①で作成した7mL + 生食16mL	23 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		1 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## ノルアドレナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(ノルアドレナリン) ノルアドレナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	4 mL
①	(アドレナリン) ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	4 mL
②	①で作成した4mL + 生食9mL	13 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.05 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(イソプレナリン) プロタノール <sub>L</sub> 注(0.2mg) 1mL + 生食9mL	2 mL
②	①で作成した2mL + 生食11mL	13 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.005 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

1.0 mL/hr		1 $\mu$ g/kg/min 持続投与
-----------	--	-----------------------

幼児 (1)

10 - 11

kg

用量 10 kg 計算

### ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食 8mL

1.0 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

### ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub> 4mL + 生食 16mL

15 mL

120 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

### ラボナール<sup>®</sup> 単回投与・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub> 1V + 注射用水 12mL

投与量・投与速度

摘要

2.0 mL

5 mg/kg

単回静注

2.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### プロポフォール 単回静注・持続投与

1% プロポフォール<sub>注(500mg)</sub> 50mL

投与量・投与速度

摘要

2.0 mL

2 mg/kg

単回静注

5.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 3mL + 生食 2mL

1.0 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

幼児 (2)	12 - 14	kg
2歳0か月 - 3歳5か月	86 - 95	cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	10 以下	20 - 30	40 以上
脈拍数(bpm)	40 以下	75 - 130	165 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		74 以下

## 器材

蘇生バッグ	1000	mL
リングアルマスクエアウェイ	2	
喉頭鏡	2	直型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロック	小児(P)	ピンク
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC	2
気管チューブ	4.0	mm ・ カフ付き
挿入長	口角	13.5 cm
スタイレット	6	F
吸引チューブ	10	F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			指示に従う
5		年齢相応な単語、会話	疼痛部へ手足をもっていく
4	自発的に	混乱した単語、会話	痛みで逃避
3	呼びかけにより	不適當な言葉	痛みで屈曲
2	痛み刺激により	うめき声	痛みで進展
1	開眼しない	発声を認めない	体動なし

幼児 (2)

12 - 14

kg

用量 13 kg計算

心停止・不整脈・ショック

心停止	1.5 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	15 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 2mL + 5%ブドウ糖20mL
不整脈	0.7 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
	0.5 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>-Lコ-ワ注(10mg)</sub> 原液
	2.6 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
ショック	4.0 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
	260 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	13 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

気管挿管

2.6 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
1.3 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
7.0 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 1mL + 生食14mL
1.3 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

けいれん

2.6 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
0.8 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.1 mL 大腿筋注

電気ショック

心停止	30 J
同期	15 J

幼児 (2)

12 - 14

kg

用量 13 kg 計算

## ドパミン 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 1mL + 生食9mL	9 mL
②	①で作成した9mL + 生食14mL	23 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		1 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## ノルアドリナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(ノルアドレナリン) ノルアドリナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	6 mL
①	(アドレナリン) ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	6 mL
②	①で作成した6mL + 生食9mL	15 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.05 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(イソプレナリン) プロタノール <sub>L</sub> 注(0.2mg) 1mL + 生食9mL	2 mL
②	①で作成した2mL + 生食8mL	10 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.005 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

1.0 mL/hr		1 $\mu$ g/kg/min 持続投与
-----------	--	-----------------------

幼児 (2)

12 - 14

kg

用量 13 kg 計算

### ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食 8mL

1.3 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

### ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub> 4mL + 生食 16mL

19 mL

160 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

### ラボナール<sup>®</sup> 単回投与・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub> 1V + 注射用水 12mL

投与量・投与速度

摘要

2.5 mL

5 mg/kg

単回静注

2.5 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### プロポフォール 単回静注・持続投与

1% プロポフォール<sub>注(500mg)</sub> 50mL

投与量・投与速度

摘要

2.5 mL

2 mg/kg

単回静注

6.5 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 3mL + 生食 1mL

1.0 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

幼児 (3)	15 - 18	kg
3歳6か月 - 5歳5か月	96 - 110	cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	8 以下	16 - 24	32 以上
脈拍数(bpm)	40 以下	70 - 110	140 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		76 以下

## 器材

蘇生バッグ	1000	mL
リングアルマスクエアウェイ	2	
喉頭鏡	2	直型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロク	小児(P)	ピンク
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC	2
気管チューブ	4.5	mm ・ カフ付き
挿入長	口角	15.0
		cm
スタイレット	6	F
吸引チューブ	10	F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			指示に従う
5		年齢相応な単語、会話	疼痛部へ手足をもっていく
4	自発的に	混乱した単語、会話	痛みで逃避
3	呼びかけにより	不適切な言葉	痛みで屈曲
2	痛み刺激により	うめき声	痛みで進展
1	開眼しない	発声を認めない	体動なし

幼児 (3)

15 - 18

kg

用量 16 kg計算

心停止・不整脈・ショック

心停止	2.0 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	18 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 2mL + 5%ブドウ糖20mL
不整脈	0.8 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
	0.6 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>-Lコ-ワ注(10mg)</sub> 原液
	3.2 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
ショック	5.0 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
	320 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	16 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

気管挿管

3.2 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
1.6 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
8.0 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 1mL + 生食14mL
1.6 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

けいれん

3.2 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
1.0 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.2 mL 大腿筋注

電気ショック

心停止	50 J
同期	20 J

幼児 (3)

15 - 18

kg

用量 16 kg 計算

## ドパミン 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 1mL + 生食9mL	10 mL
②	①で作成した10mL + 生食10mL	20 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		1 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## ルアドリナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(ルアドレナリン) ルアドリナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	8 mL
①	(アドレナリン) ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	8 mL
②	①で作成した8mL + 生食9mL	17 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.05 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(イソプレナリン) プロタノール <sub>L</sub> 注(0.2mg) 1mL + 生食9mL	2 mL
②	①で作成した2mL + 生食7mL	9 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.005 $\mu$ g/kg/min 持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液		
1.0 mL/hr		1 $\mu$ g/kg/min 持続投与

幼児 (3)

15 - 18

kg

用量 16 kg 計算

### ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食 8mL

1.6 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

### ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub> 5mL + 生食 20mL

24 mL

200 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

### ラボナール<sup>®</sup> 単回投与・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub> 1V + 注射用水 12mL

投与量・投与速度

摘要

3.2 mL

5 mg/kg

単回静注

3.2 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### プロポフォール 単回静注・持続投与

1% プロポフォール<sub>注(500mg)</sub> 50mL

投与量・投与速度

摘要

3.2 mL

2 mg/kg

単回静注

8.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

1.0 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

学童 (1)	19 - 23	kg
5歳6か月 - 6歳11か月	111 - 120	cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	8 以下	16 - 24	32 以上
脈拍数(bpm)	40 以下	70 - 110	140 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		80 以下

## 器材

蘇生バッグ	1000	mL
リングアルマスクエアウェイ	2	
喉頭鏡	2	直型又は曲型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロック	小児(P)	ピンク
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC	2
気管チューブ	5.0	mm
	カフ付き	
	挿入長	口角
スタイレット	16.5	cm
吸引チューブ	14	F
	10	F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			指示に従う
5		年齢相応な単語、会話	疼痛部へ手足をもっていく
4	自発的に	混乱した単語、会話	痛みで逃避
3	呼びかけにより	不適當な言葉	痛みで屈曲
2	痛み刺激により	うめき声	痛みで進展
1	開眼しない	発声を認めない	体動なし

学童 (1)

19 - 23

kg

用量 20 kg計算

心停止・不整脈・ショック

心停止	3.0 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	22 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 2mL + 5%ブドウ糖20mL
	1.0 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
不整脈	0.8 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>-Lコ-ワ注(10mg)</sub> 原液
	4.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
	6.0 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
ショック	400 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	20 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

気管挿管

4.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 1mL + 生食4mL
2.0 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
10 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 1mL + 生食14mL
2.0 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

けいれん

4.0 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
1.2 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.2 mL 大腿筋注

電気ショック

心停止	50 J
同期	30 J

# 学童 (1)

# 19 - 23

kg

用量 20 kg 計算

## ドパミン 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 2mL + 生食8mL	7 mL
②	①で作成した7mL + 生食16mL	23 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## ルアドリナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(ルアドレナリン) ルアドリナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	10 mL
①	(アドレナリン) ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	10 mL
②	①で作成した10mL + 生食7mL	17 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.05 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(イソプレナリン) プロタノール <sub>L</sub> 注(0.2mg) 1mL + 生食9mL	3 mL
②	①で作成した3mL + 生食8mL	11 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.005 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

1.2 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与
-----------	--	---

学童 (1)

19 - 23

kg

用量 20 kg 計算

### ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL

2.0 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

### ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub> 6mL + 生食24mL

30 mL

240 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

### ラボナール<sup>®</sup> 単回投与・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub> 1V + 注射用水12mL

投与量・投与速度

摘要

4.0 mL

5 mg/kg

単回静注

4.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### プロポフォール 単回静注・持続投与

1%プロポフォール<sub>注(500mg)</sub> 50mL

投与量・投与速度

摘要

4.0 mL

2 mg/kg

単回静注

10.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

1.2 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

学童 (2)	24 - 29	kg
7歳 - 8歳	121 - 130	cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	8 以下	16 - 24	32 以上
脈拍数(bpm)	40 以下	70 - 110	140 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		86 以下

## 器材

蘇生バッグ	1000	mL
リングアルマスクエアウェイ	2.5	
喉頭鏡	2	直型又は曲型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロック	成人(T)	緑
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC	3
気管チューブ	5.5	mm カフ付き
挿入長	口角	18.0 cm
スタイレット	14	F
吸引チューブ	10	F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			指示に従う
5		年齢相応な単語、会話	疼痛部へ手足をもっていく
4	自発的に	混乱した単語、会話	痛みで逃避
3	呼びかけにより	不適當な言葉	痛みで屈曲
2	痛み刺激により	うめき声	痛みで進展
1	開眼しない	発声を認めない	体動なし

学童 (2)

24 - 29

kg

用量 25 kg 計算

## ドパミン 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 2mL + 生食8mL	9 mL
②	①で作成した9mL + 生食14mL	23 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

ルアドリナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(ルアドレナリン) ルアドリナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	10 mL
①	(アドレナリン) ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL	10 mL
②	①で作成した10mL + 生食3mL	13 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.05 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順	溶解方法	内使用量
①	(イソプレナリン) プロタノール <sub>L</sub> 注(0.2mg) 1mL + 生食9mL	4 mL
②	①で作成した4mL + 生食7mL	11 mL
投与速度		摘要
1.0 mL/hr		0.005 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

1.5 mL/hr	1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$	持続投与
-----------	--------------------------------------	------

学童 (2)

24 - 29

kg

用量 25 kg計算

心停止・不整脈・ショック

心停止	4.0 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	20 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 3mL + 5%ブドウ糖20mL
	1.5 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
不整脈	1.0 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>1.0mg/1mL</sub> 原液
	1.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 原液
	8.0 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
ショック	500 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	25 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

気管挿管

1.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 原液
2.5 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
13 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 1mL + 生食14mL
2.5 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

けいれん

5.0 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
1.5 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.3 mL 大腿筋注

電気ショック

心停止	70 J
同期	30 J

学童 (2)

24 - 29

kg

用量 25 kg 計算

### ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食 8mL

2.5 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

### ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub> 8mL + 生食 27mL

34 mL

250 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

### ラボナール<sup>®</sup> 単回投与・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub> 1V + 注射用水 12mL

投与量・投与速度

摘要

5.0 mL

5 mg/kg

単回静注

5.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### プロポフォール 単回静注・持続投与

1% プロポフォール<sub>注(500mg)</sub> 50mL

投与量・投与速度

摘要

5.0 mL

2 mg/kg

単回静注

13.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

### ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

1.5 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

学童 (3)	30 - 39	kg
9歳 - 10歳	131 - 140	cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	8 以下	14 - 20	26 以上
脈拍数(bpm)	30 以下	60 - 90	120 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		90 以下

## 器材

蘇生バッグ	1000	mL
リングアルマスクエアウェイ	3	
喉頭鏡	3	直型又は曲型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロック	成人(T)	緑
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC	3
気管チューブ	6.0	mm ・ カフ付き
挿入長	口角	19.5 cm
スタイレット	14	F
吸引チューブ	12	F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			指示に従う
5		見当識あり	疼痛部へ手足をもっていく
4	自発的に	混乱した会話	痛みで逃避
3	呼びかけにより	不適当な言葉	痛みで屈曲
2	痛み刺激により	意味不明な発声	痛みで進展
1	開眼しない	発声を認めない	体動なし

学童 (3)

30 - 39

kg

用量 35 kg計算

心停止・不整脈・ショック

心停止	6.0 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 1mL + 生食9mL
	22 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 4mL + 5%ブドウ糖20mL
	2.0 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
不整脈	1.5 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>1-100-7注(10mg)</sub> 原液
	1.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 原液
	12 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL</sub> 20mL 原液
ショック	700 mL 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	35 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

気管挿管

1.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 原液
3.5 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL
1.0 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 原液
3.5 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

けいれん

7.0 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
2.0 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.4 mL 大腿筋注

電気ショック

心停止	100 J
同期	50 J

学童 (3)

30 - 39

kg

用量 35 kg 計算

## ドパミン 持続投与

ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 3mL + 生食22mL

1.0 mL/hr

1  $\mu$ g/kg/min

持続投与

## ノルアドリナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

溶解方法

内使用量

(ノルアドレナリン)

ノルアドリナリン 注(1mg) 1mL + 生食9mL

10 mL

(アドレナリン)

ボスミン 注(1mg) 1mL + 生食9mL

10 mL

投与速度

摘要

1.0 mL/hr

0.05  $\mu$ g/kg/min

持続投与

2.0 mL/hr

0.1  $\mu$ g/kg/min

持続投与

## プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順

溶解方法

内使用量

①

(イソプレナリン)

プロタノール<sub>L</sub>注(0.2mg) 1mL + 生食9mL

5 mL

②

①で作成した5mL + 生食5mL

10 mL

投与速度

摘要

1.0 mL/hr

0.005  $\mu$ g/kg/min

持続投与

2.0 mL/hr

0.01  $\mu$ g/kg/min

持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

2.0 mL/hr

1  $\mu$ g/kg/min

持続投与

学童 (3)

30 - 39

kg

用量 35 kg 計算

## ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub>2mL + 生食8mL

3.5 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub>10mL + 生食50mL

60 mL

300 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

ラボナール<sup>®</sup> 単回静注・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub>1V + 注射用水12mL

投与量・投与速度

摘要

7.0 mL

5 mg/kg

単回静注

7.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

## プロポフォール 単回静注・持続投与

1%プロポフォール<sub>注(500mg)</sub>50mL

投与量・投与速度

摘要

7.0 mL

2 mg/kg

単回静注

18.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

## ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub>原液

2.0 mL/hr

10 µg/kg/min

持続投与

成人	50	kg
-	-	cm

## バイタルサイン

	蘇生	非緊急	蘇生
呼吸数(bpm)	8 以下	14 - 20	26 以上
脈拍数(bpm)	30 以下	60 - 90	120 以上
低血圧(mmHg)	収縮期血圧		90 以下

## 器材

蘇生バッグ	1000	mL
リングアルマスクエアウェイ	3	
喉頭鏡	3	直型又は曲型
エアウェイスコープ <sup>®</sup> イントロック	成人(T)	緑
McGRATH <sup>™</sup> ブレード	MAC	4
気管チューブ	7.0	mm ・ カフ付き
挿入長	口角	24.0
スタイレット	14	F
吸引チューブ	12	F

## Glasgow Coma Scale

	開眼(E)	言語反応(V)	運動反応(M)
6			指示に従う
5		見当識あり	疼痛部へ手足をもっていく
4	自発的に	混乱した会話	痛みで逃避
3	呼びかけにより	不適当な言葉	痛みで屈曲
2	痛み刺激により	意味不明な発声	痛みで進展
1	開眼しない	発声を認めない	体動なし

成人

50

kg

用量 50 kg計算

## 心停止・不整脈・ショック

心停止	1 mL 静注	(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%(1mg)</sub> 原液
	26 mL 静注	アミオダロン <sub>塩酸塩静注(150mg)</sub> 6mL + 5%ブドウ糖20mL
	2.5 mL 静注	(リドカイン) 静注用キシロカイン <sub>2%</sub> 原液
不整脈	2 mL 静注	(アデノシン三リン酸) アデホス <sub>-Lコーワ注(10mg)</sub> 原液
	1 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 原液
	20 mL 静注	硫酸Mg補正液 <sub>1mEq/mL20mL</sub> 原液
ショック	1 L 静注	生理食塩水 <sub>500mL</sub>
	50 mL 静注	50%ブドウ糖 <sub>20mL</sub> 原液

## 気管挿管

1.0 mL 静注	アトロピン <sub>注0.05%(0.5mg)</sub> 原液
0.5 mL 静注	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液
2 mL 静注	(ペンタゾシン) ソセゴン <sub>注射液(15mg)</sub> 原液
5 mL 静注	ロクロニウム <sub>臭化物静注液(50mg)</sub> 原液

## けいれん

10 mL 静注	(ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 2mL + 生食8mL) ミダフレッサ <sub>静注0.1%(10mg)</sub> 原液
2 mL 点鼻	ミダゾラム <sub>注(10mg)</sub> 原液

## アナフィラキシー

(アドレナリン) ボスミン <sub>注0.1%</sub> 原液
0.5 mL 大腿筋注

## 電気ショック

心停止	150 J
同期	70 J

成人

50

kg

用量 50 kg 計算

## ドパミン 持続投与

ドパミン 塩酸塩点滴静注液(100mg) 4mL + 生食21mL

1.0 mL/hr

1  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 

持続投与

ノルアドリナリン<sup>®</sup>・ボスミン<sup>®</sup> 持続投与

溶解方法

内使用量

(ノルアドレナリン)

ノルアドリナリン 注(1mg) 2mL + 生食11mL

13 mL

(アドレナリン)

ボスミン 注(1mg) 2mL + 生食11mL

13 mL

投与速度

摘要

1.0 mL/hr

0.05  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 

持続投与

2.0 mL/hr

0.1  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 

持続投与

プロタノール<sup>®</sup> 持続投与

手順

溶解方法

内使用量

①

(イソプレナリン)

プロタノール<sub>L</sub>注(0.2mg) 1mL + 生食9mL

8 mL

②

①で作成した8mL + 生食3mL

11 mL

投与速度

摘要

1.0 mL/hr

0.005  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 

持続投与

2.0 mL/hr

0.01  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 

持続投与

## ニカルジピン 持続投与

ニカルジピン 塩酸塩注射液(25mg) 原液

3.0 mL/hr

1  $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ 

持続投与

成人

50

kg

用量 50 kg 計算

## ミダゾラム 持続投与

ミダゾラム<sub>注(10mg)</sub>2mL + 生食8mL

5.0 mL/hr

0.1 mg/kg/hr

持続投与

ホストイン<sup>®</sup> 単回投与

溶解方法

内使用量

(ホスフェニトイン)

ホストイン<sub>静注(750mg)</sub>15mL + 生食60mL

75 mL

300 mL/hr

22.5 mg/kg

追加投与なし

ラボナール<sup>®</sup> 単回静注・持続投与

(チオペンタール)

ラボナール<sub>注射用(300mg)</sub>1V + 注射用水12mL

投与量・投与速度

摘要

10.0 mL

5 mg/kg

単回静注

10.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

## プロポフォール 単回静注・持続投与

1%プロポフォール<sub>注(500mg)</sub>50mL

投与量・投与速度

摘要

10.0 mL

2 mg/kg

単回静注

25.0 mL/hr

5 mg/kg/hr

持続投与

## ロクロニウム 持続投与

ロクロニウム<sub>臭化物静注液(50mg)</sub>原液

2.0 mL/hr

7 µg/kg/min

持続投与

新生児 - 乳児 (3-5kg)

乳児 (1) (6-7kg)

乳児 (2) (8-9kg)

幼児 (1) (10-11kg)

幼児 (2) (12-14kg)

幼児 (3) (15-18kg)

学童 (1) (19-23kg)

学童 (2) (24-29kg)

学童 (3) (30-39kg)

成人 (50kg)

## 薬剤名・規格・用量・用法

## 心停止・不整脈・ショック

心 停 止	ボスミン <sup>®</sup> (アドレナリン)注0.1%	(1mg/1mL)	-9kg 0.01mg/kg、10-49kg 0.01-0.02mg/kg、50kg- 1mg
	アミオダロン塩酸塩静注	(150mg/3mL)	-49kg 4-6mg/kg、50kg- 300mg
	静注用キシロカイン <sup>®</sup> (リドカイン)2%	(100mg/5mL)	-49kg 1-2mg/kg、50kg- 50mg
不 整 脈	アデホス-Lコーワ(アデノシン三リン酸)注	(10mg/2mL)	-49kg 0.1-0.2mg/kg、50kg- 10mg
	アトロピン注0.05%	(0.5mg/1mL)	-4kg 0.1mg、5-24kg 0.02mg/kg、25kg- 0.5mg
	硫酸Mg補正液1mEq/mL	(20mEq/20mL)	-49kg 0.3-0.4 mEq/kg、50kg- 20mEq
シ ョ ク ク	生理食塩水		-49kg 20mL/kg、50kg- 1000mL
	50%ブドウ糖	(10g/20mL)	-49kg 0.5g/kg、50kg- 25g

## 気管挿管

アトロピン注0.05%	(0.5mg/1mL)	-5kg 0.1mg、6-24kg 0.02mg/kg、25kg- 0.5mg
ミダゾラム注	(10mg/2mL)	-49kg 0.1mg/kg、50kg- 5mg
ソセゴン <sup>®</sup> (ペンタゾシン)注射液	(15mg/1mL)	-49kg 0.5mg/kg、50kg- 30mg
ロクロニウム静注	(50mg/5mL)	-49kg 1mg/kg、50kg- 50mg

## アナフィラキシー

ボスミン <sup>®</sup> (アドレナリン)注0.1%	(1mg/1mL)	-9kg 0.1mg、10-49kg 0.01mg/kg、50kg- 0.5mg
---------------------------------	-----------	--

## けいれん

ミダフレッサ <sup>®</sup> (ミダゾラム)静注0.1%(静注)	(10mg/10mL)	-49kg 0.2mg/kg、50kg- 10mg
ミダゾラム注(点鼻)	(10mg/2mL)	-29kg 0.3mg/kg、30kg- 10mg

## 電気ショック

心停止		-49kg 2-3J/kg、50kg- 150J
同期		-49kg 0.5-1J/kg、50kg- 50J